

学校支援地域本部事業事業実践現場訪問 【蔵王町学校支援本部】

職場体験・事前マナー講習会 蔵王町立円田中学校

1 実施日 平成22年8月31日(月)

2 場 所 蔵王町立円田中学校

3 円田中学校を訪問して

今回訪問した円田中学校では、職場体験に向けあいさつや礼儀の大切さを学び、職場の方々やお客への接し方を学習する「マナー講習会」がありました。講師は、町内にあるホテルの支配人(学校支援ボランティア)が務め、「接客業では、心配り一つでお客様を楽しい気持ちにも嫌な気持ちにもさせてしまう、従業員一人ひとりの接客であるが、それは会社の姿でもある。」という内容で、「心配り・思いやり」の大切さと、会社と組織の中で働く「責任」に触れた講話がありました。講演の後半は、「気持ちを込めたあいさつの大切さ」など動きを中心とした実技が行われました。

菅原校長先生から、「職場体験は、これまで多くの時間を費やして学校が受け入れ先を探していた。その受け入れ先が決まるのが活動のゴールであるかのようにであったが、学校支援地域本部事業のお陰で、職場に行くまでの活動や職場先での活動にまで目を向けられることになり、より充実した職場体験になっている。」と話がありました。

蔵王町は、町内の5つの小学校と3つの中学校で学校支援地域本部事業の取組を行っています。また、5つの幼稚園でも支援が行われています。

【取組の様子】



ホテル支配人の話を真剣に聞く生徒のみなさん



あいさつ一つで、相手に与える印象が違ってくると話がありました。



講師の指導もと、あいさつの練習を行いました。



講師のもとに届いた感謝の手紙の内容に心を打たれたと話がありました。